

今後の取組について

1 今後の主な検討事項

(1) 土地活用に関すること

- ① 段階的な整備を含めた開発手法及びスケジュール
- ② 公的機能の配置

(2) 法人設立に関すること

- ① 開発手法及びスケジュールを踏まえた事業計画
- ② 業務執行体制の確立

2 事業検討パートナーの選定

(1) 目的

- ・ 事業検討パートナーと継続的な対話を実施し、開発事業者の募集条件などの検討を行う。
- ・ 開発に関心のある民間事業者の専門的な知見や技術に基づく創意工夫を計画段階から積極的に取り入れ、経済的かつ効果的に事業を推進する。

(2) 取組の位置づけ

時期	段階	内容
令和4年度	事業発案(構想)	民間事業者に対するアンケート・ヒアリング (事業スキーム、市場性の把握)
令和5年度	事業化検討(事業手法)	民間事業者に対するアンケート・ヒアリング (詳細スキーム、参入要件)
令和6年度	事業化検討(募集要項)	事業検討パートナーの選定 事業検討パートナーからの提案・対話 (開発事業者の募集条件、選定方法)
令和7年度	開発事業者の募集	

(3) 令和6年度の具体的な進め方

- 4～6月：市が示す条件による開発計画などの提案 [開発に関心のある民間事業者]
- 6月：事業検討パートナーの選定 [市]
- 7～12月：対話の実施 [市・事業検討パートナー]

- ・ 開発事業者の募集条件
(開発計画、エリアマネジメント業務、事業参入条件、周辺要素の条件)
- ・ 開発事業者の選定方法

図：事業スキーム

